

しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシエット

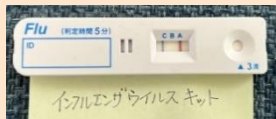
2023年10月 NO.86

現在、一部の抗生剤や、咳止め・去痰薬の流通が全国的に不足しています。十分な入荷がなく、調剤薬局によっては処方箋通りの調剤ができなくなっているところもあるようです。チェーン店の調剤薬局では他店舗の在庫状況を確認して、在庫がある店舗をご紹介いただけることがあるようです。また、錠剤の鎮咳剤や去痰剤に関しては、大手製薬メーカーの市販薬の方が流通が安定しています。厳しい医薬品流通状況が続き、皆様にご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願い致します。

<< インフルエンザ >>

インフルエンザの感染が拡大しています。主に 2m以内にいる感染源から飛沫感染します。(感染源から 3m以上離れるか、マスクなどで遮へいすると感染のリスクが軽減できます) 潜伏期間は 1~3 日間+α 程度です。

※インフルエンザの抗原検査は、発熱から 6~12 時間以内に検査を実施した場合には、ウイルスの増殖が少ないために偽陰性の結果が出てしまう場合がありますのでご注意ください。



< 治療薬 >

下記の抗インフルエンザ薬は発症後 48 時間以内に使用を開始することで発熱などの全身症状を短縮することができます。

- リレンザ： 吸入 1日2回、5日間
- タミフル： 粉 or カプセル 1日2回、5日間
- ゾフルーザ： 錠剤 単回内服 耐性ウイルスに注意
- イナビル： 吸入 単回吸入

ポンタールや PL 顆粒などの解熱鎮痛剤を使用すると、脳炎・脳症の危険が高くなることが知られています。小児科でこれらのお薬を処方することはありません(小児科では解熱鎮痛剤として安全性が確認されているアセトアミノフェン(アンヒバ、カロナール)を処方しますが、内科や耳鼻科を受診される際には、念のためご注意ください。

< 抗インフルエンザウイルス薬の予防投与 >

インフルエンザ治療薬は、感染しないための予防薬として使用することも可能(但し保険適応外(自費¥6500 で院内処方))です。感染拡大阻止を目的に、ご家族がインフルエンザに罹った同居ご家族の方を対象に処方を行います。当院では薬剤耐性の出現頻度が極めて低いリレンザを予防投与薬として使用しています。



ご希望の際にはご相談ください。

<< インフルエンザ 以外にもいろいろな疾患が流行中 >>

<< 溶連菌感染症 >>

溶連菌感染症では風邪と違ってお咳や鼻水はできません。お喉が痛い、頭が痛い、お腹が痛い、怠い、吐く、お熱がでる場合もあるけど出ない場合も多い疾患です。早期に診断治療されないと発疹がでたり首のリンパ節が腫れたりします。保育者や両親同胞・友人から繰り返し感染することがあります。

<< ヒトメタニューモウイルス(hMPV) >>

感染した人の鼻水や唾(つば)からうつる風邪症候群の一種で、大人や年齢の大きなお子さんはいわゆる風邪症状程度ですが、小さなお子さん(乳幼児)が感染すると、37~40℃くらいのお熱が上がったり下がったり 4~5 日間続いたり、痰の絡んだ

咳がでたり、呼吸がゼイゼイして息苦しくなることがあります。症状を和らげる対症療法が中心となります。

<< 手足口病・ヘルパンギーナ >>

コクサッキーA 型ウイルスやエンテロウイルスなど、いろいろなウイルスの感染で発症します。一部の保育園で感染が拡大しています。熱が下がって、食べたり飲んだりすることができれば登園登校が可能とされることがありますが、実際には回復後も唾液中に 1~2 週間、便中に 2~4 週間、ウイルスが排出されます。症状回復後も感染者をおよそ 2 週間程度 別室で未罹患者と分けて保育する等、適切な感染対策を行なうことで保育施設内での感染拡大が抑制できます。



<< 新型コロナウイルス感染症 >>

新型コロナウイルスの小児感染者において稀ながら急性脳症や心筋炎の発症例が報告されていること、小児のワクチン接種に関する膨大なデータが蓄積されたためより信頼性の高い安全性評価が継続的に進められるようになったこと、などを理由に日本小児科学会は生後6か月以上の全ての小児に対し、引き続き新型コロナワクチン接種を推奨しています。



- ・Lancet infect Dis.2023;S1473-3099:00272-4 の報告：米国 11 歳以下小児 100 万人以上を対象として実施された調査。0~4 歳児における 3 回接種の発症予防効果は接種後 2 か月時点で 63.8%、5 か月時点でもなお 58.1%。重症化および入院予防効果はそれ以上の割合。
- ・JAMA Pediatr 2023;177:1100-1102 の報告：5~25 歳のワクチンによるオミクロン株流行期の死亡抑制効果は追加接種により 64.5% (95%CI 43.3~77.8%) まで増強される。

<< 新型コロナワクチン接種について >>

お住いの市町村から接種券が届いてくる自治体と、ご自身で申請が必要な市町村があります。また、住民票所在地以外での接種を希望される場合の申請方法等、詳しくはお住いの市町村のHP をご覧ください。那珂キッズクリニック小児科では注射型不活化インフルエンザワクチンとの同時接種も可能です(同時接種をご希望の方は前日までにお電話等でお申し付けください)。

新型コロナワクチン接種のご予約をご希望の方は以下の方法でお申込みください。

《ご予約方法》

- ① FAX : 029-353-2662 (24 時間受付) <推奨>
- ② 来院 : 窓口(受付)にお声かけください。
- ③ 電話 : 029-212-5885 (9:00~18:00)

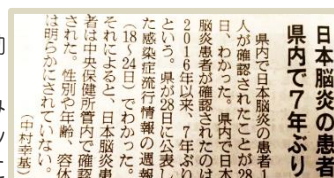
【注意】

- ①右の QR コードより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、上記 FAX 番号に FAX していただくか、診療時間内に受付にご持参ください。
- 後日、担当者よりお電話で接種日を連絡させていただきます。
- ②来院 ③電話 でのお申し込みは、診療時間内に承りますが、時間によっては電話回線が混み合って電話が繋がりにくい場合がございます。また、診療受診者の方への対応を優先させていただきますので少々お待ちいただく場合がございます。尚、②来院 の際も、申込書の自書ご記入をお願い致します。



<< 茨城県内で日本脳炎発生の報道がありました >>

フタ(やイノシシ)で増殖した日本脳炎ウイルスを吸った蚊(コガタアカイエカ)を媒介してヒトに感染します。日本脳炎はワクチン接種により、罹患リスクを 75~95%減らすことができるといわれています。今夏の猛暑の影響で、秋に蚊の活動が高まっているとされています。日本脳炎ワクチンの接種がお済みでない方は、インフルエンザワクチンとの同時接種も可能です。お早目にご検討下さい。



<< 美味しい島バナナ >>

南西諸島で多く栽培されている島バナナ。モンキーバナナとは違う種類のバナナです。種子島でも大事に栽培されています。10cm弱の小さな実で、甘みと酸味のバランスがよくさっぱりとしていて、いくつでも食べられます。種子島の農家さんのバナナ畑から島バナナを二房いただきました。

房を吊るして追熟させます。緑色だった房が段々と黄色く熟し、黒いスポットが出てくると食べ頃の合図です。こども達とスタッフでおやつにいただきました。種子島の方達も農作業や牛のお世話の合間に食べています。とっても美味しい島バナナ！ごちそうさまでした！！



<< いばらき保育の魅力コンテスト >>



茨城県福祉部子ども政策局子ども未来課主催の「第2回いばらき保育の魅力コンテスト」で、認可保育園 ARINKOMURA が入選しました。ポータルサイトのトップページの動画(茨城県制作)の下の「那珂市 ARINKOMURA」をクリックしていただきますと、コンテストのプレゼンで使用した自主制作編集動画もご覧いただけます。茨城県内でも珍しい医療法人立認可保育園の日々の保育の様子を、是非ご覧ください。

<https://ibarakihoiiku.jp/>



<< EV トックトック が仲間入り >>

“ARINKOMURA”と“しろやぎさんのポシェット”の給食運搬車両として、EVのトックトックが仲間入りします！「トックトック」をご存知ですか？東南アジアを中心に普及しているバイクの様な、車の様な、三輪の乗り物です。

エンジンの音が「トックトック」と聞こえるからこの名前で呼ばれるとのことですが、ARINKOMURAのトックトックは電気自動車です。残念ですが走行時にトックトックという音はしません。静かに走るエコカーです。かわいい黄色のトックトック ARINKOMURAの「トックトック」、どうぞよろしくお祈りします



感染症流行状況 (2023 09/01~09/30 検査陽性者のみ) 対象：当院受診者

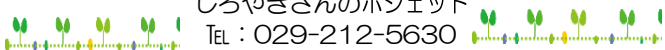
	市内		市外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	66	71	22	16
手足口病・ヘルパンギーナ	17	0	1	0
インフルエンザA	13	11	3	25
インフルエンザB	0	0	1	0
アデノウイルス	0	0	10	0
ヒトメタニューモウイルス	7	0	4	0
水痘	0	2	0	0
COVID-19 (成人含)	109		39	

問い合わせやご相談は

那珂キッズクリニック小児科病児の保育

しろやぎさんのポシェット

Tel : 029-212-5630



<病児の保育 “しろやぎさんのポシェット” >

全国病児保育協議会感染症対策委員会「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が5類感染症に位置づけられた後の病児保育室での対応について」に従って、従来通り、以下の対応を継続させていただきます。

COVID-19対策として、咳や鼻水などの呼吸器症状や発熱等で病児保育室のご利用を希望される方に対して、事前にPCR検査を実施させていただきます。

現在は、当日もしくは前日までにご来院頂き、PCR検査の陰性が確認された場合に限り、病児保育をご利用頂いております。当日朝の検査ですと検査結果の判明に約1~2時間ほどお時間を要します。結果判明まで病児保育室にご入室いただくことが出来ませんので、できるだけ前日までの検査をおススメしております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

しろやぎさんのお部屋から

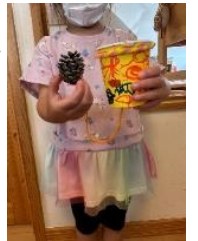
秋の気配が感じられる季節となりました。1日の寒暖差があるこの時期、体調には十分に気をつけてくださいね。今月もしろやぎさんのポシェットに遊びに来てくれたお友達と、たくさん作ったり、絵本を読んだり、楽しく過ごしています。

“まつぼっくりでけん玉遊び”

【使う物】まつぼっくり 1個 紙コップ 1個 モール 2本 毛糸

- ① 紙コップに絵を描く。
(好きなシールなどを貼ってみてもOK)
- ② 好きな色のモールを2本選んでクルクルします。(針金があるので気を付けよう)
- ③ 毛糸でまつぼっくりと紙コップを繋げてけん玉の完成です。

最初はまつぼっくりが紙コップに入らなくて悔しがっていましたが、何度か練習していたら入るようになって「やったー！」と大喜びでした。

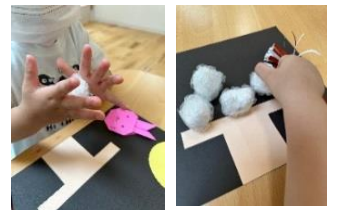


“お月見団子を作ろう”

先日は十五夜でした。お月様が綺麗でしたね。今日はお月見団子を作りました。

【使うもの】白の花紙 気泡緩衝材

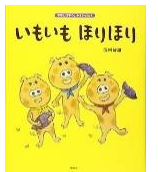
- ① 白の花紙を丸くします。
 - ② 花紙で丸くしたお団子を気泡緩衝材(商品の梱包などで使うもの)で包みます。
 - ③ 三方にお団子を飾り付けて完成です。
- とても美味しそうなお団子が出来ました。



“おすすめ絵本”

いもいも ほりほり

秋といえば！いもほり！「あのくもいもにみえるぞ〜。」ぶたさんの兄弟は芋が食べたくなりお芋掘りに出かけます。ネズミも一緒に参加し目指すはヤギじいさんの畑です。美味しいお芋を掘ることができのでしょうか。「いもいも ほりほり」の掛け声がほのほのしく楽しいお芋掘りの絵本です。



おでかけの前に

自分の思いとは裏腹に、何をやっても失敗ばかりの女の子。そんな女の子を優しく見守るお父さんとお母さんの姿に心が温くなるお話です。



←那珂キッズクリニック小児科のホームページはこちら

病児の保育 “しろやぎさんのポシェット” はこちら→

